国道 1号上鳥羽南電線共同溝 PFI 事業

見積参考資料

令和7年9月 (令和7年10月31日追記)

国土交通省近畿地方整備局

この「見積参考資料」は、本事業の現場条件等を考慮し標準的な事業内容等を示した資料であり、契約図書ではない。従って「見積参考資料」は事業契約上の拘束力を生じるものではなく、事業者は、施工方法等を十分考慮して、設計、工事、維持管理等、事業目的を完成・維持するための一切の手段について事業者の責任において定めるものとする。

資料一覧

1. 見積参考資料(調査・設計業務):事前調査業務

2. 見積参考資料(調査・設計業務):詳細設計業務

3. 見積参考資料 (調査・設計業務) :調整マネジメント業務 (調査・設計段階)

4. 見積参考資料(工事業務):整備工事業務

5. 見積参考資料(工事業務):調整マネジメント業務(工事段階)

6. 見積参考資料(工事監理業務)

7. 見積参考資料(維持管理業務): 点検・補修業務

8. 見積参考資料(維持管理業務):調整マネジメント業務(維持管理段階)

9. 参考資料

業務名:国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(調査・設計業務):事前調査

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任におけたを必要します。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1)調查・設計業務(事前調査)

①現地踏査 1回当り

	直接人件費										
	技師長										
現地踏査		0.50	1.50	1.00	0.50						

見 積 参 考 資 料

業務名:国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(調査・設計業務):詳細設計業務

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下 の独自歩掛とする。 【後日提示】

1) 道路附属物設計

①交差点照明施設設計

1箇所当り

			直接	 接人件費			備考
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	C. Hu
現地踏査				<mark>0. 90</mark>	<mark>0. 30</mark>	<mark>1. 60</mark>	
設計計画			<mark>0. 30</mark>				
設計条件の確認 - 交差点照明施設設計						1.00	
設計図					<mark>0. 80</mark>	<mark>2. 20</mark>	
数量計算				<mark>0. 50</mark>	1. 40		
踏査			<mark>0. 60</mark>	<mark>0. 50</mark>	<mark>0. 30</mark>		

^{※1} 報告書作成は、設計計画から照査の歩掛に含まれるものとする。

2) 電線共同溝設計

①電線共同溝詳細設計

1箇所当り

			直接	妾人件費			直接経費	
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	電子計算機 使用料	備考
設計計画	1. 60	1. 60	1. 60	1. 60	<mark>0. 80</mark>		<mark>2%</mark>	
全現地踏査		<u>0.80</u>	2.40	1. 60	<mark>0. 80</mark>		<mark>2%</mark>	
体設計条件の整理・検討		2. 20	1.40	<mark>2. 20</mark>	<mark>0. 70</mark>	1.40	<mark>2%</mark>	
設 平面 • 縦断線形設計		1.40	<mark>2. 90</mark>	<mark>4. 30</mark>	<mark>4. 30</mark>	<u>5. 00</u>	<mark>2%</mark>	
計数量計算			2 . 20	<mark>4. 30</mark>	<u>5. 00</u>	7.00	<mark>2%</mark>	
管路部設計			2 . 20	<mark>3. 60</mark>	3. 60	<u>5. 00</u>	<mark>2%</mark>	
特殊部設計			3. 60	3. 60	3. 60	<u>6. 50</u>	<mark>2%</mark>	
地上機器部設計			2.90	2.90	2.90	2 . 20	<mark>2%</mark>	
施工計画		1.40	1.40	2 . 20	<u>0. 70</u>		<mark>2%</mark>	
関係機関との協議資料作成		1. 60	1. 60	4 . 00	2.40	2.40	<mark>2%</mark>	
照査		1.60	<mark>2. 40</mark>	<mark>4. 80</mark>	<mark>4. 80</mark>		<mark>2%</mark>	
報告書作成		1. 60	3. 20	<mark>4. 00</mark>	<mark>0. 80</mark>	<u>3. 20</u>	<mark>2%</mark>	

- ※1 本歩掛は、電線共同溝詳細設計の修正によるものとする。
- ※2 電子計算機使用料には、直接人件費の合計額に対する率(%)を記載してください。
- ※3 照査には、赤黄チェックによる照査も含む。
- ※4 本地区は、設計延長2,140mのうち、市街地以外等の延長は245mとする。

3)共通

①打合せ

適用基準書:設計業務等標準積算基準書 第3編第2章第1節1-1打合せ等を適用 なお、打合せ回数は4回を見込んでいる。

②関係機関打合せ協議

適用基準書:設計業務等標準積算基準書 第3編第2章第1節1-1打合せ等を適用

③合同現地踏査

-適用基準書:設計業務等標準積算基準書 第3編第2章第1節1-2その他を適用

④照査技術者による報告

適用基準書:設計業務等標準積算基準書 第3編第2章第1節1-2その他を適用

⑤公開成果品作成

適用基準書:設計業務等標準積算基準書 第3編第2章第1節1-3公開成果品作成を適用

業務名: 国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(調査・設計業務): 調整マネジメント業務 (設計段階)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任におけたを必要します。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1) 調整マネジメント業務(設計段階)

①業務計画 1 式当り

		備考									
	技師長	技師長 主任技師 技師 (A) 技師 (B) 技師 (C) 技術員									
計画準備		<mark>2. 00</mark>	6.00		6.00						

②調整監理 1年当り

		備考										
	技師長	技師長 主任技師 技師 (A) 技師 (B) 技師 (C) 技術員										
調整監理		23.40	117.00		117.00							

③打合せ 1年当り

			直接	&人件費			備考					
	技師長	技師長 主任技師 技師 (A) 技師 (B) 技師 (C) 技術員										
打合せ		2.00	<mark>6.00</mark>		<mark>6.00</mark>							

工事名 国道1号上鳥羽南電線共同溝PFI事業(工事業務):整備工事業務

国土交通省 近畿地方整備局 京都国道事務所 管理第二課

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上于户刀:上里:里加:加加:19开文术	从 相	平 匹	数里(刑門)	数里(7円)	数 里沙珀枫		名称	単位	数量
電線共同溝									
		式		1					
仮設工				1					
		式		1					
土留·仮締切工(夜間)				1					
		式		1					
軽量鋼矢板(電線共同溝)	I型	14		1		軽量鋼矢板設置・	撤去	m	969
						軽量鋼矢板 Ⅰ型	H=2.0m	t	0. 957
						軽量鋼矢板(中古	品) I 型 H=2.5m	t	1. 482
						軽量鋼矢板賃貸料	(修理費・損耗費含む) I型 H=3.0m		
						供用期間日41日		t	1. 778
						鋼製切梁サポート賃シ	料 200~1800(程度) 供用期間324日	本	4
						アルミ腹起し賃料 幅	\$110~120 高さ120~130×4000 供用		
						期間324日		本	4
		式		1		スクラップ ヘビ	-H 1	t	-2. 439
仮舗装工(歩道一般部)(夜間)									
		式		1					
路盤	土砂 t=210mm					埋戻し		m 3	180
						施工方法=最大	埋戻幅1m未満;		
		式		1					
表層(歩道部)	再生密粒度アスファルト					表層(歩道部)	L. # (. E. V.) - Z (. () - E	m 2	842
	混合物(13) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 30mm 1.4m未満						出上り厚(50mm以下)(実数入力)=30 m		
		4-		1			2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種		
仮舗装工(乗入 I 種)(夜間)		式		1		親=悪し,賀用(の内訳=全ての費用;		
汉ள表上(苯八1 悝/(仪间)									
		式		1					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上	/元/行	平 位	效里(刑凹)	数里(7回)	效 里0/珀枫			単位	数量
路盤	土砂 t=290mm					埋戻し	m — ! —	m 3	10
		式		1		施工方法=最大地	里戾幅1m未満;		
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト					表層 (歩道部)		m 2	41
	混合物(20) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 50mm 1.4m未満						土上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m 2.20以上2.30t/m3未満);瀝青材料種		
		式		1			20以上2.30t/III3米個), 虚肖初料僅 の内訳=全ての費用;		
仮舗装工(乗入Ⅱ種)(夜間)									
		式		1					
	土砂 t=410mm	14		1		埋戻し		m 3	60
						施工方法=最大地	里戻幅1m未満;		
to English (stan) (stan)		式		1		1. E. (11.) (12.)		_	
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト 混合物(20) 舗装					表層(歩道部)	未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m 2	136
	厚 50mm 1.4m未満						た俩(1層ヨリ平均はエリ厚3000以下) 土上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
	7- 0011111 1: 11115/0/[[19]						2. 20以上2. 30t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1		類=無し;費用の	の内訳=全ての費用;		
仮舗装工(乗入Ⅲ種)(夜間)									
		式		1					
	土砂 t=610mm	-				埋戻し		m 3	30
						施工方法=最大地	里戾幅1m未満;		
本四 (正法如)	五 4 4 4 4 6 2 2 2 2 3 3	式		1		丰邑 (正,朱如)		0	F.1
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト 混合物(20)舗装					表層(歩道部) 平均幅員=1 4m=	未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	m 2	51
	厚 50mm 1.4m未満						☆ (1/2 m) (1/2 m		
							2. 20以上2. 30t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1		類=無し;費用の	の内訳=全ての費用;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	10.16	N/ //-	w = /\/\	W B / A)	W B - 1477		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
仮舗装工(車道部)(夜間)									
	王445 355 BO 0	式		1		工品的你 / 比学如	7\	0	0.040
下層路盤(車道·路肩部)	再生クラッシャラン RC-3					下層路盤(歩道部		m 2	2, 240
	0 仕上り厚 250m						数入力)=250 mm;施工区分=2層施工; /ヤラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
	m	式		1		が <i>料</i> ー丹生りり95	パル RC-30, 賃用の内配三主での賃用		
 上層路盤(車道・路肩部)	再生粒度調整砕石	10		1		上層路盤(歩道部	3)	m 2	2, 240
工信时盖(十足 时/17时/	RM-30 仕上り厚						数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工;	111 2	2, 210
	250 m m						震調整砕石 RM-30; 費用の内訳=全て		
		式		1		の費用;	200		
 上層路盤(車道・路肩部)	再生アスファルト安定処					上層路盤(車道・	路肩部)	m 2	2, 240
	理材(25) 仕上り					材料=路盤材(各	·種);平均幅員=1.4m未満(1層当り平		
	厚 100mm 1.4m未					均仕上り厚50mm	nを超え100mm以下); 1層当り平均仕		
	満					上り厚(50mm超1	100mm以下)(実=100 mm; 瀝青材料種		
		式		1		類=プライムコート Pト	⟨−3;費用の内訳=全ての費用;		
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト					基層(車道・路肩	[帝]	m 2	2, 240
	混合物(20) 舗装					平均幅員=1.4m	未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 50mm 1.4m未満						仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
							2.30以上2.40t/m3未満);瀝青材料種		
		式		1			1;費用の内訳=全ての費用;		
中間層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト					中間層(車道・路		m 2	2, 240
	混合物(20) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 50mm 1.4m未満						仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
		式		1			2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種		
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト	八		1		表層(車道・路肩	4;費用の内訳=全ての費用; ixi)	m 2	2, 240
☆店(早旦 前月前)	混合物(20) 舗装						両) 未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	111 4	2, 2 4 0
	厚 50mm 1.4m未満						大調(1層ヨサーの仕工り厚30mm以下) 仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
	/— Onnu 1. 1m/\/ m						2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1			4; 費用の内訳=全ての費用;		
		-							

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	10 14	224 64-	松目 (光口)	** 目 (A 口)	**目の1967 -1		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		全 称	単位	数量
仮舗装工(支道車道部2号)(夜間)									
		式		1					
上層路盤(車道・路肩部)	再生粒度調整砕石			1		上層路盤(歩道部	3)	m 2	11
	RM-30 仕上り厚					全仕上り厚(実績	数入力)=200 mm; 施工区分=2層施工;		
	200 m m					材料=再生粒度	芸調整砕石 RM-30;費用の内訳=全て		
		式		1		の費用;			
上層路盤(車道·路肩部)	再生アスファルト安定処					上層路盤(車道・		m 2	11
	理材(25) 仕上り						・種);平均幅員=1.4m未満(1層当り平		
	厚 150mm 1.4m未						nを超え100mm以下);1層当り平均仕		
	満						100mm以下)(実=75 mm; 瀝青材料種類		
							3;費用の内訳=全ての費用;		
						上層路盤(車道・		m 2	11
							・種); 平均幅員=1.4m未満(1層当り平		
							nを超え100mm以下); 1層当り平均仕		
		_15					100mm以下)(実=75 mm; 瀝青材料種類		
女员(本学 - 12 = 42)	工作和标序222 2]	式		1			①;費用の内訳=全ての費用;		
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト 混合物(20) 舗装					基層(車道・路肩		m 2	11
							未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超		
	厚 60mm 1.4m未満						1層当り平均仕上り厚(50mm超70mm以n; 材料=各種(2.30以上2.40t/m3未満		
						. ,	n, 材料-谷種(2.30以上2.40t/m3末個 類=タックコート PK-4; 費用の内訳=全ての		
		式		1		費用;	頃-クックコート FA-4, 賃 用のといい三主 Cの		
表層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト	24		1		表層(車道·路肩	至 24K)	m 2	11
公(目(十)足 四/円甲/	混合物(20) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	111 2	11
	厚 40mm 1.4m未満						仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m		
	,, 10mm 1, 1m/(1m)						2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1			1; 費用の内訳=全ての費用;		
仮舗装工(支道車道部3号)(夜間)									
		式		1					
		. 4							

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		単位	数量	
上層路盤(車道·路肩部)	再生粒度調整砕石 RM-30 仕上り厚 200mm	式		1			3) 数入力)=200 mm; 施工区分=2層施工; 調整砕石 RM-30; 費用の内訳=全て	m 2	33
上層路盤(車道·路肩部)	再生アスファルト安定処 理材(25) 仕上り 厚 100mm 1.4m未 満	式		1		均仕上り厚50mm 上り厚(50mm超1	路肩部) ・種); 平均幅員=1.4m未満(1層当り平 nを超え100mm以下); 1層当り平均仕 100mm以下)(実=100 mm; 瀝青材料種 (-3; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	33
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アスファルト 混合物(20) 舗装 厚 40mm 1.4m未満	式		1		; 1層当り平均(m; 材料=各種(2	i部) 未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m 2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種 1; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	33
表層(車道·路肩部)	再生粗粒度アスファルト 混合物(20) 舗装 厚 30mm 1.4m未満	式		1		; 1層当り平均(m; 材料=各種(2	f部) 未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 壮上り厚(50mm以下)(実数入力)=30 m 2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種 1; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	33
仮舗装工(支道車道部4号)(夜間)		式		1					
上層路盤(車道·路肩部)	再生粒度調整砕石 RM-30 仕上り厚 200mm	式		1			3) 数入力)=200 mm; 施工区分=2層施工; 調整砕石 RM-30; 費用の内訳=全て	m 2	217
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度7x77ルト 混合物(20) 舗装 厚 50mm 1.4m未満	式		1		; 1層当り平均(m; 材料=各種(2	i部) 未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 壮上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m 2.30以上2.40t/m3未満); 瀝青材料種 (-3; 費用の内訳=全ての費用;	m 2	217

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	 数量
表層(車道・路肩部)(支道車道部4	再生粗粒度アスファルト					表層(車道・路肩	部)	m 2	217
号)	混合物(20) 舗装					平均幅員=1.4m	未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 40mm 1.4m未満					;1層当り平均位	士上り厚(50mm以下)(実数入力)=40 m		
							2.30以上2.40t/m3未満);瀝青材料種		
		式		1		類=タックコート PK-4	;費用の内訳=全ての費用;		
仮舗装工(支道歩道部)(夜間)									
		式		1					
	土砂 t=160mm	10		1		埋戻し		m 3	20
7.1.111						施工方法=最大均	里戻幅1m未満;		
		式		1					
表層(歩道部)	再生密粒度アスファルト					表層 (歩道部)		m 2	141
	混合物(13) 舗装						卡満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 30mm 1.4m未満						土上り厚(50mm以下)(実数入力)=30 m		
							2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1		類=無し; 費用の	の内訳=全ての費用;		
仮舗装工(ババ/ババー									
1年/(汉中)		式		1					
	土砂 t=300mm					埋戻し		m 3	2
						施工方法=最大均	里戾幅1m未満;		
		式		1					
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト					表層 (歩道部)		m 2	8
	混合物(20) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)		
	厚 50mm 1.4m未満						土上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
		式		1			2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種 の内訳=全ての費用;		
		27		1		規一派し,負用し	ン		
夜間)									
		式		1					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事四分 工程 强加 顺州 预开支票	УУСТИ	+ E	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>		名称	単位	数量
路盤	土砂 t=400mm					埋戻し		m 3	10
		15-				施工方法=最大:	埋戻幅1m未満;		
表層(歩道部)	再生粗粒度アスファルト	式		1		表層 (歩道部)		m 2	27
次信(少垣np)	混合物(20) 舗装						未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)	111 2	21
	厚 50mm 1.4m未満						仕上り厚(50mm以下)(実数入力)=50 m		
						m; 材料=各種(2.20以上2.30t/m3未満); 瀝青材料種		
		式		1		類=無し;費用	の内訳=全ての費用;		
交通管理工(夜間)									
		式		1					
		24		1		交通誘導警備員 <i>A</i>	Δ	人目	1, 456
						交通誘導警備員E	3	人目	1, 456
		式		1					
舗装版撤去工									
		式		1					
舗装版破砕工(夜間)				_					
		_15							
	アスファルト殻(掘削)	式		1		< 1 m	3 当 り >		
BACIN.	770 771 100 (1001117)					運搬(電線共同漳		m 3	1
						積載区分=アスファン	い塊;DID区間の有無=有り;運搬距		
		m3		601]有)=6.0km以下;		
殼運搬	コンクリート殻(無筋)					< 1 m	3当り>		
						殻運搬	クリート(無筋)構造物とりこわし; 積込	m 3	1
							列の(無筋)構造物とりこれし、損込 積込; DID区間の有無=有り; 運搬距		
							有無 =14.4km以下;費用の内訳=全		
		m3		69		ての費用;			

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
	LD 14	224 44-	w. E (- 14)	₩. Ħ. (A. I →)	W. E IX-V-	参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	 数量
	アスファルト殼(掘削)					< 1 m3当り>		
						処分費 (m 3)	m 3	1
		m3		601				
殼処分	コンクリート殻(無筋)					$<$ 1 m3 \pm 0 $>$		
						処分費 (m 3)	m 3	1
		m3		69				
舗装版切断	アスファルト舗装版 15c					< 1 m当り>		
	m以下					舗装版切断	m	1
				000		舗装版種別=7スファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以		
	アスファルト舗装版 15c	m		960		下;費用の内訳=全ての費用; < 1 m当り>		
 	mを超え30cm以下					舗装版切断	m	1
						舗装版種別=アスファルト舗装版; アスファルト舗装版厚=15cmを	111	1
		m		5, 050		超え30㎝以下;費用の内訳=全ての費用;		
	コンクリート舗装版 15c			3, 333		(1 m当り>		
	m以下					舗装版切断	m	1
						舗装版種別=コンクリート舗装版; コンクリート舗装版厚=15cm以		
		m		2, 450		下;費用の内訳=全ての費用;		
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15c					< 1 m2当り>		
	m以下					舗装版破砕積込 (電線共同溝工)	m 2	1
		m2		440				
舗装版破砕	アスファルト舗装版 15c					$<$ 1 m2 \pm 0 $>$		
	mを超え35cm以下					舗装版破砕積込(電線共同溝工) アスファルト舗装版 15cmを		
		m2		2, 300		超え35cm以下	m 2	1
舗装版破砕	コンクリート舗装版 15c					< 1 m2当り>		
	m以下					舗装版破砕	m 2	1
						舗装版種別=コンクリート舗装版;障害等の有無=無し;騒		
		m2		1,090		音振動対策=必要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の 有無=有り;費用の内訳=全ての費用;		
		1112		1,090		有無一有り, 賃用の内部一主しの賃用,		
M103 T T								
		式		1				

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	記線共同溝PFI事業 	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
二事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参考事項		
工匠 医初 相初 展界文本	796111	7-12-	<u> </u>	<u> </u>	% 重小品/%	名称	単位	数量
掘削工(夜間)								
		式		1				
開削掘削	土砂			-		床掘り (電線共同溝工)	m 3	4, 300
		<u>+</u>		1				
		式		1				
 埋戻し・締固め	流用土 土砂	式		1		埋戻し・締固め(電線共同溝工)	m 3	850
生庆し・神画の	加州上 上砂					土質=土砂;	m s	000
		式		1				
埋戻し・締固め	中埋砂					埋戻し・締固め(電線共同溝工) 土質=中埋砂;	m 3	1, 700
		式		1		上具=下生业,		
残土等処理工(夜間)								
		式		1				
土砂等運搬						運搬 (電線共同溝工)	m 3	3, 370
		式		1		積載区分=土砂; DID区間の有無=有り; 運搬距離(km)(DID区間有)=3.5km以下;		
		IX.		1		残土等処分	m 3	3, 370
電線共同溝工		式		1				
- 1970 シンプリオープ								
		式		1				
管路工(管路部)[幹線部](夜間)								
		式		1				

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事	項	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
	電線共同溝用合成					< 1 m	<u> </u>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	直管 径 150mm					作業区分=埋設	部;設置区分=FA管設置;		
		m		1,553		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 直管 径					管路材設置		m	1
	81mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=多条管設置;		
		m		4, 516		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	直管 径 50mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
		m		123		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 150mm					作業区分=埋設	部;設置区分=FA管設置;		
		m		482		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 曲管 径					管路材設置		m	1
	81mm					作業区分=埋設	部;設置区分=多条管設置;		
		m		1,539		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 50mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
		m		101		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	電力用) 直管 径					管路材設置		m	1
	130mm					作業区分=埋設	部;設置区分=多条管設置;		
		m		35		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m3	当り>		
	電力用) 直管 径					管路材設置		m	1
	100mm						部;設置区分=多条管設置;		
		m		3, 882		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1

工事名	国道1号上鳥羽南電線共同溝PF I 務	事業(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
						参 考 事	項	
工事区分・工種・	種別・細別・積算要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力系通信用) 直				管路材設置	m	1
	管 径 100mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		8		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力用)直管	径				管路材設置	m	1
	81mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		2, 987		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	電線共同溝用	合成				管路材設置	m	1
	樹脂管(電力系	系通				作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
	信用) 直管 名	£ 50				呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
	mm	m		1				
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力用)曲管	径				管路材設置	m	1
	130mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		33		呼び線 ハイライン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力用)曲管	径				管路材設置	m	1
	100mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		1, 242		呼び線 ハイライン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力系通信用) 曲				管路材設置	m	1
	管 径 100mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		30		呼び線 ハイライン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線	管(< 1 m当り>		
	電力系通信用) 曲				管路材設置	m	1
	管 径 81mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
		m		872		呼び線 ハイライン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用					< 1 m当り>		
	樹脂管(電力系	系通				管路材設置	m	1
	信用) 曲管 名	圣 50				作業区分=埋設部; 設置区分=単管設置;		
	mm	m		7		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1

国土交通省 近畿地方整備局

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	級共同溝PFI事業	(丄事業務)	:整備上事業		(当初)	工種区分 С・С・ВОХ工事		
[事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
L 争 区 万・ 工 性 ・ 性 別 ・ 神 別 ・ 惧 昇 安 糸	风俗	14 14	数里(刖凹 <i>)</i>	数里(<u>行</u> 凹)	数里の増減	名称	単位	数量
桝接続用継手管	電線共同溝用合成					< 1 個当り>		
	樹脂管(通信用)					桝接続用継手管 呼150 フリーアクセス管 ダクトスリープ	個	1
	呼び径 150mm用	個		72				
桝接続用継手管	電線共同溝用合成					< 1 個当り>		
	樹脂管(通信用)					電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管桝接続用		
	呼び径 50mm用	個		12		通信用	個	1
桝接続用継手管	電線共同溝用合成					< 1 個当り>		
	樹脂管(電力系通					電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管桝接続用		
	信用) 呼び径 50m					通信用	個	1
	m用	個		2				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 1条用					< 1 個当り>		
						ブロックヘブルマウス 径81 1条用	個	1
		個		23				
ブ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 2条用					< 1 個当り>		
						ブ ロックヘブ ルマウス 径81 2条用	個	1
		個		71				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 3条用					< 1 個当り>		
						ブ ロックヘブ ルマウス 径81 3条用	個	1
		個		15				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 4条用					< 1 個当り>		
						ブ ロックヘブ ルマウス 径81 4条用	個	1
		個		35				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 6条用					< 1 個当り>		
						ブ゛ロックヘ゛ルマウス 径81 6条用	個	1
		個		3				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径100 2条用					< 1 個当り>		
						ブ゛ロックヘ゛ルマウス 径100 2条用	個	1
		個		37				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径100 3条用					< 1 個当り>		
						ブ゛ロックヘ゛ルマウス 径100 3条用	個	1
		個		25				

務	111 1/2					参 考 事 項			
事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量	
フ゛ロックヘ゛ <i>ル</i> マウス	径100 4条用					< 1 個当り>			
						ブロックベルマウス 径100 4条用	個	1	
		個		3					
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径100 6条用					ブロックベルマウス 径100 6条用	個	1	
		個		1					
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径130 1条用					< 1 個当り>			
						ブロックベルマウス 径130 1条用	個	1	
		個		3					
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>			
	通信用) 呼び径 1					電線共同溝用合成樹脂管枕 φ 1 5 0 通信用	個	1	
	50mm用	個		1, 585					
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>			
	通信用) 呼び径 5					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼50用	個	1	
	Omm用	個		250					
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>			
	電力用) 呼び径 5					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼50用	個	1	
	Omm用	個		15					
	電線共同溝用 W=1					< 1 m当り>			
	50 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1	
		m		519					
埋設表示シート	電線共同溝用 W=3					< 1 m当り>			
	00 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1	
		m		986					
埋設表示シート	電線共同溝用 W=4					< 1 m当り>			
	00 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1	
(man da et a)	Z.6. U. = 14 m	m		1, 409		No.			
埋設表示シート	電線共同溝用 W=6					< 1 m当り> (Unit th)			
	00 折込率2倍			1		埋設表示シート(材料費)	m	1	
		m		1, 083					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
	le II.		** = (\(\frac{1}{2}\)	W E (W = .00 h		参考事	項	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
管路工(管路部)[幹線部以外](夜間)									
		式		1			da v		
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 直管 径					管路材設置		m	1
	100mm						部;設置区分=多条管設置;		
		m		7		呼び線 ハイライ	, 	m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 直管 径					管路材設置		m	1
	81mm						部;設置区分=多条管設置;		
		m		63		呼び線 ハイライ		m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	直管 径 75mm						部;設置区分=単管設置;		
		m		366		呼び線 ハイライ		m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	直管 径 50mm						部;設置区分=単管設置;		
		m		1, 588		呼び線 ハイライ		m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 曲管 径					管路材設置		m	1
	100mm					作業区分=埋設	部;設置区分=多条管設置;		
		m		5		呼び線 ハイライ		m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	通信用) 曲管 径					管路材設置		m	1
	81mm					作業区分=埋設	部;設置区分=多条管設置;		
		m		139		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(通信用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 75mm					作業区分=埋設	部;設置区分=単管設置;		
		m		73		呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	1

工事名	国道1号上鳥羽南電線共務	に に 同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
							参 考 事	項	
工事区分・工種・	種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
埋設管路	電網	線共同溝用合成					< 1 m当り>		
	樹月	脂管(通信用)					管路材設置	m	1
	曲領	管 径 50mm					作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
			m		753		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	角形	形多条電線管(< 1 m当り>		
	電力	力用) 直管 径					管路材設置	m	1
	100	Omm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
			m		453		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	電紙	線共同溝用合成					< 1 m当り>		
	樹用	脂管(電力用)					管路材設置	m	1
	直行	管 CCVP 径 100					作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
	mm		m		488		呼び線 ハイライン 径 4 mm	m	1
埋設管路	電紙	線共同溝用合成					< 1 m当り>		
	樹用	脂管(電力用)					管路材設置	m	1
	直領	管 ECVP 径 100					作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
	mm		m		59		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	角形	形多条電線管(< 1 m当り>		
	電力	カ用) 直管 径					管路材設置	m	1
	81m	mm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
			m		1,018		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	電紙	線共同溝用合成					< 1 m当り>		
	樹朋	脂管(電力用)					管路材設置	m	1
	直管	管 径 75mm					作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
			m		214		呼び線 ハイライン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電紙	線共同溝用合成					< 1 m当り>		
	樹朋	脂管(電力系通					管路材設置	m	1
	信月	用) 直管 径 50					作業区分=埋設部;設置区分=単管設置;		
	mm		m		943		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1
埋設管路	角开	形多条電線管(< 1 m当り>		
	電力	カ用) 曲管 径					管路材設置	m	1
	100	Omm					作業区分=埋設部;設置区分=多条管設置;		
			m		359		呼び線 ハイライン 径4mm	m	1

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業	(当 初)	工種区分	C·C·BOX工事		
'							参考事	項	
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(電力用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 100mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
		m		108		呼び線 ハイライン	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(電力用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 100mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
		m		23		呼び線 ハイライン	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	角形多条電線管(< 1 m	当り>		
	電力用) 曲管 径					管路材設置		m	1
	81mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=多条管設置;		
		m		650		呼び線 ハイライン	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(電力用)					管路材設置		m	1
	曲管 径 75mm					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
		m		40		呼び線 ハイライン	ン 径 4 m m	m	1
埋設管路	電線共同溝用合成					< 1 m	当り>		
	樹脂管(電力系通					管路材設置		m	1
	信用) 曲管 径 50					作業区分=埋設部	部;設置区分=単管設置;		
	mm	m		667		呼び線 ハイライン	ン 径 4 m m	m	1
異種管継手	電線共同溝用管(< 1 個	当り>		
	通信用) 呼び径 7					異種管継手 呼812	×75 角型FEP管~PV管	個	1
	5mm 角型FEP管~P								
	V管	個		11					
異種管継手	電線共同溝用管(< 1 個	当り>		
	電力用) 呼び径 1					異種管継手 呼100)×100 角型FEP管∼CCVP管	個	1
	00mm 角型FEP管~								
	CCVP管	個		34					
異種管継手	電線共同溝用管(< 1 個	当り>		
	電力用) 呼び径 1					異種管継手 呼100)×100 ECVP管~CCVP管	個	1
	00mm ECVP管~CCV								
	P管	個		3					

国土交通省 近畿地方整備局

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
<u>'</u>							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	—————————————————————————————————————
異種管継手	電線共同溝用管(< 1 個	1当り>		
	電力用) 呼び径 8					異種管継手 呼81	×75 角型FEP管~CCVP管	個	1
	1mm 角型FEP管~C								
	CVP管	個		58					
電柱立上管	電線共同溝用管(< 10 筐	i所当り>		
	通信用) 呼び径 7					管路材設置 埋設	部 単管設置(UC-PS管)	m	19. 7
	5mm UC-PS管					管路材設置 露出語	部 単管設置(UC-PS管)	m	31.5
						呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	51. 2
						異種管継手 呼75	×75 PV管~UC-PS管	個	10
						電線共同溝用通信	f管 UC-PS曲管 φ75 L=5120	本	10
		箇所		11		防水キャップ。通信用	呼び径75mm用	個	10
電柱立上管	電線共同溝用管(< 10 筐	所当り>		
	通信用) 呼び径 5					管路材設置 埋設	部 単管設置(UC-PS管)	m	11.85
	Omm UC-PS管					管路材設置 露出語	部 単管設置(UC-PS管)	m	24
						呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	35. 85
						異種管継手 呼50	×50 PV管~UC-PS管	個	10
						電線共同溝用通信	f管 UC-PS曲管 φ50 L=3585	本	10
		箇所		14		防水キャップ 通信用	呼び径50mm用	個	10
電柱立上管	電線共同溝用管(< 10 筐	i所当り>		
	電力用) 呼び径 1					管路材設置 埋設語	部 単管設置(KGP管)	m	16. 32
	00mm KGP管					呼び線 ハイライ	· 	m	16. 32
						異種管継手 呼100)×100 KGP管∼CCVP管	個	10
						電線共同溝用電力	管 KGP曲管 φ100 L=1632	本	10
		箇所		32			P) 呼び径100mm用(呼び線引留フック付)	個	10
電柱立上管	電線共同溝用管(< 10 筐	i所当り>		
	電力用) 呼び径 8						部 単管設置(KGP管)	m	16. 12
	Omm KGP管					呼び線 ハイライ	ン 径 4 m m	m	16. 12
						異種管継手 呼80	×75 KGP管~CCVP管	個	10
							管 KGP曲管 φ80 L=1612	本	10
		箇所		13		キャップ。電力用(KGF	P) 呼び径80mm用(呼び線引留フック付)	個	10
ĺ									

務						参考事項		
事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
	電線共同溝用合成					名称 < 1 個当り>	- 単位	数里
7件1安於1/17 7在一十二百	樹脂管(通信用)					電線共同溝用合成樹脂管 呼75 継手管桝接続用		
	個個音(通信用) 呼び径 75mm用	個		10		通信用	個	1
加拉 佐田州王然		旭		18		(1 個当り >	10	1
桝接続用継手管	電線共同溝用合成							
	樹脂管(通信用)	/m		440		電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管桝接続用	/100	
U Lida da EE Alla aa bee	呼び径 50mm用	個		110		通信用	個	1
桝接続用継手管	電線共同溝用合成					< 1 個当り>		
	樹脂管(電力用)					電線共同溝用合成樹脂管 呼100 継手管桝接続用		
	呼び径 100mm用	個		7		通信用	個	1
桝接続用継手管	電線共同溝用合成					< 1 個当り>		
	樹脂管(電力系通					電線共同溝用合成樹脂管 呼50 継手管桝接続用		
	信用) 呼び径 50m					通信用	個	1
	m用	個		78				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 1条用					< 1 個当り>		
						ブロックベルマウス 径81 1条用	個	1
		個		48				
ブ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 2条用					< 1 個当り>		
						ブロックベルマウス 径81 2条用	個	1
		個		20				
ブ゛ロックヘ゛ルマウス	径81 3条用					< 1 個当り>		
						ブ・ロックヘ・ルマウス 径81 3条用	個	1
		個		5				
フ゛ロックヘ゛ルマウス	径100 2条用					< 1 個当り>		
						ブ・ロックヘ゛ルマウス 径100 2条用	個	1
		個		10				
フ゛ロックへ゛ルマウス	径100 3条用	* '				< 1 個当り>		
						ブロックヘブルマウス 径100 3条用	個	1
		個		6		, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	n	1
分岐管	電線共同溝用管(1000		, ,				
70 K E	通信用)呼び径 1					FA分岐管 φ150×50 ステンレスバンド付	個	1
	50×50mm用	個		84		11177 LX E Δ 100 ∨ 00 ∨\/ Δ Δ √ . Δ L. [.]		1

쿠로 / 구선 / / / / / / / / / / / / / / / / /	E + 10 14)\\\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	W. E (**E)	W. E. (A I I)	W. E. ~ 144 /-4	参 考 事	項	
事区分・工種・種別・細別・積算型	要素 規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	数量
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>		
	通信用) 呼び径 7					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼75用	個	1
	5mm用	個		337				
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>		
	通信用) 呼び径 5					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼50用	個	1
	Omm用	個		2, 142				
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>		
	電力用) 呼び径 1					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼100用	個	1
	00mm用	個		626				
管枕	電線共同溝用管(< 1 個当り>		
	電力系通信用)呼					電線共同溝用合成樹脂管枕 呼50用	個	1
	び径 50mm用	個		1, 360				
埋設表示シート	電線共同溝用 W=1					< 1 m当り>		
	50 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1
		m		262				
埋設表示シート	電線共同溝用 W=3					< 1 m当り>		
	00 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1
		m		606				
埋設表示シート	電線共同溝用 W=4					< 1 m当り>		
	00 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1
		m		691				
埋設表示シート	電線共同溝用 W=6					< 1 m当り>		
	00 折込率2倍					埋設表示シート (材料費)	m	1
		m		77				
下越し工(夜間)								
		式		1				
無収縮モルタル						< 1 m3当り>		
						無収縮モルタル打設 人力打設	m 3	1
		m3		2		無収縮モルタル セメント系 プ・レミックスタイプ	m 3	1

工事名 国道 1 号上鳥羽雨 務	南電線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要	素規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
上 争 色 刀 下 上 俚 下 俚 別 下 神 別 下 惧 异 多	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	平 14	数里(刑凹 <i>)</i>	数里(河凹)	数里の垣帆			単位	数量
プレキャストボックス(特殊部)(夜間)									
		式		1					
	E-1-1桝 950×330			1		< 10 (li	<u> </u>		
	0×1100						ックスブロック設置	個	10
							当り質量=4000kgを超え11000kg以下;	1 1	
							料補正係数=標準以外;ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無; ックスブロック設置	個	20
							ククベフロック設画 当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		20
							準以外;ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実	1 1	
						数入力)=1.23			
						基礎砕石		m 2	53. 41
							5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
							0~0;費用の内訳=全ての費用;		
		/1001				モルタル練	・ 弗田の内部 人での弗田・	m 3	1. 301
		個		6		でメノト俚類=高炉	;費用の内訳=全ての費用;		

工事名	国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
		LD 16	226 644	W. E. (****)	W E (A D)	W. E. ~ 1877		参 考 事 項		
上事区分・上種・	種別・細別・積算要素	規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
プ゚レキャストホ゛ック	7 7,	E-1-2桝 950×330					< 10 個	国当り>		
		0×1100					ボックスフ゛ロック1個 ラフテレーンクレーン賃 料補正係数(実	・クスブロック設置 当り質量=4000kgを超え11000kg以下; 料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃 数入力)=1.23 無;		10
							ボックスブロック1個	・クスブロック設置 当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実 無;	個	10
							ボックスブロック1個	ックスブロック設置 当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃 準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実 無;	個	10
								5cmを超え12.5cm以下;砕石の種類= 0~0;費用の内訳=全ての費用;	m 2	53. 41
			個		1		モルタル練 セメント種類=高炉	;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 301

工事名 国道 1 号上鳥 務	身羽南電線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積	打算要素 規格 規格	単 位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	—————————————————————————————————————
	E-1-3桝 950×330					< 10	3当り>	1 122	<i>,</i> ,,_
	0×1100					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
						ボックスブロック1個	当り質量=4000kgを超え11000kg以下;		
						ラフテレーンクレーン賃	料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
						料補正係数(実	数入力)=1.23 無;		
						プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
						ホ゛ックスフ゛ロック1個	当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
						料補正係数=標	準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23			
							クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23	 ;		
						基礎砕石	- + # - + 0 - NT. # T o 6 # T	m 2	53. 41
							5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
)~0;費用の内訳=全ての費用;		1 001
		個		1		モルタル練	・ 弗田の中部 人才の弗田・	m 3	1. 301
	E-2-1桝 950×195	10		1		マメノト俚類=高炉 < 10 個	;費用の内訳=全ての費用; 3× n >		
) V44VIW 99V	0×1100						ココソイ ・クスブロック設置	個	10
	0 × 1100						ックスプロック 改画 当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		10
							数入力)=1.23 無;		
						111111	・クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃	'	10
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23			
						基礎砕石		m 2	33. 6
						砕石の厚さ=7.	5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
						再生クラッシャラン 4)~0;費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	0. 792
		個		8		セメント種類=高炉	; 費用の内訳=全ての費用;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
	10.14	274 44-	W. E. (w. E / A 🖂	W. F. & W. L.		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
プ [°] レキャストホ [*] ックス	E-2-2桝 950×195					< 10 個	当り>		
	0×1100					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
						ま゛ックスフ゛ロック1個き	当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		
							補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
						111111 - 11 22 12 12	数入力)=1.23 無;		
							クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		
							補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無;		
						基礎砕石		m 2	33. 6
							icmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
							~0;費用の内訳=全ての費用;		
		/				モルタル練	***************************************	m 3	0. 792
	Б о тт (тр. х, Ш) то	個		4			費用の内訳=全ての費用;		
ノ レキャストホ ックス	E-3桝(歩道用) 10 00×3000×1800					< 10 個	当り <i>></i> クスブロック設置	個	10
	00 × 3000 × 1800						クスフロツク設直 当り質量=4000kgを超え11000kg以下;	100	10
							目り員里-4000kgを超え11000kg以下, 学補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							学補正保致-保革以外, ///レーンクレーン員 数入力)=1.23 無;		
							ダハハ)-1.23 無 , クスブロック設置	個	10
							ンハンロシン設置 当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		10
							告以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23 類			
						基礎砕石		m 2	54
							icmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
							~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	1. 326
		個		1		セメント種類=高炉;	費用の内訳=全ての費用;		
	!					ļ.		-	

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	『線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
「 工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
上	元 俗	平 14	数里(別凹)	数里(7円)	数里の培成			単位	数量
フ° レキャストホ*ックス	E-3桝(車道用) 10					< 10 個	. — .		
	$00 \times 3000 \times 1800$						クスブロック設置	個	10
							当り質量=4000kgを超え11000kg以下;		
							料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無;		
							クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23	無;		
						基礎砕石		m 2	54
							5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
)~0;費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	1. 326
		個		4			;費用の内訳=全ての費用;		
プ [°] レキャストホ [*] ックス	E-4桝 500×1200					< 10 個			
	×400						クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23	 ;		
						基礎砕石		m 2	14. 4
							5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
)~0;費用の内訳=全ての費用;		
		/				モルタル練	## FF - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1	m 3	0. 294
		個		3		セメント種類=高炉	; 費用の内訳=全ての費用;		

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	1516	,,,	W E ()(-)	W = (A =)	W H		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
プ。レキャストホ゛ックス	E-5桝 840×4700					< 10 個	1当り>		
	×1500					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
						ま゛ックスフ゛ロック1個	当り質量=4000kgを超え11000kg以下;		
						ラフテレーンクレーン賃ぎ	料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
						111111	数入力)=1.23 無;		
							クスブロック設置	個	20
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23 第			
							クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23 第	哄 ;		25.00
						基礎砕石	- ナ切さ10 5 NT. 時子の任実	m 2	67. 86
							5cmを超え12.5cm以下;砕石の種類=)~0;費用の内訳=全ての費用;		
						円生クフッシャフン 40 モルタル練)~0, 貨用の内訳=全しの貨用,	9	1 657
		個		1			;費用の内訳=全ての費用;	m 3	1. 657
	E-6桝 650(1200)	100		1		< 10 個			
7 PTTATA 97A	×3200×1100(700						ウスブロック設置	個	10
)						当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		10
	,						補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無;		
							クスブロック設置	個	20
							当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
						数入力)=1.23 分	無;		
						基礎砕石		m 2	36. 036
						砕石の厚さ=7.5	5cmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
						再生クラッシャラン 40)~0;費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	0.815
		個		1		セメント種類=高炉	;費用の内訳=全ての費用;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	這線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
	E-7桝 950×1950					< 10 個	1当り>		
	×1500					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
						ボックスブロック1個	当り質量=4000kgを超え11000kg以下;		
						ラフテレーンクレーン賃ぎ	料補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
						料補正係数(実	数入力)=1.23 無;		
						基礎砕石		m 2	33. 6
						砕石の厚さ=7.5	5cmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
						再生クラッシャラン 40)~0;費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	0. 792
		個		3			費用の内訳=全ての費用;		
プ [°] レキャストホ [*] ックス	RT-1桝(歩道用) 1					< 10 個			
	$200 \times 2200 \times 1500$						クスブロック設置	個	10
							当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		
							補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無;		
						基礎砕石		m 2	39. 216
							5cmを超え12.5cm以下; 砕石の種類=		
)~0;費用の内訳=全ての費用;		0.040
		/m		1.5		モルタル練	・ 井田の中部 人々の井田・	m 3	0. 942
	RT-2桝(車道用) 1	個		17		マメント種類=高炉: < 10 個	費用の内訳=全ての費用;		
) V++X\r\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	200×2200×1500						ヨック・クスブロック設置	個	10
	200 \ 2200 \ 1500						ックフロック設置 当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		10
							補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							数入力)=1.23 無;		
						基礎砕石	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	m 2	39. 216
							5cmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		00.210
)~0; 費用の内訳=全ての費用;		
						モルタル練		m 3	0. 942
		個		9		セメント種類=高炉	費用の内訳=全ての費用;		

工事名	国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
					du = (f)			参 考 事 項		
工事区分・工種・積	 郎・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
	ζ	RT-3桝(歩道用割					< 10 個	1当り>		
		込み桝) 1200×22					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
		00×1500					ホ゛ックスフ゛ロック1個	当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		
								補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
								数入力)=1.23 無;		
							基礎砕石		m 2	39. 216
							砕石の厚さ=7.5	icmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
							再生クラッシャラン 40)~0;費用の内訳=全ての費用;		
							モルタル練		m 3	0. 942
			個		3		セメント種類=高炉;	費用の内訳=全ての費用;		
プ゚レキャストホ゛ックス	ζ	RT-4桝(歩道用片					< 10 個	当り>		
		棚)950×2200×1					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
		500					ボックスブロック1個ミ	当り質量=1000kgを超え4000kg以下;		
							ラフテレーンクレーン賃料	補正係数=標準以外; ラフテレーンクレーン賃		
							料補正係数(実績	数入力)=1.23 無;		
							基礎砕石		m 2	32. 512
							砕石の厚さ=7.5	icmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
							再生クラッシャラン 40)~0;費用の内訳=全ての費用;		
							モルタル練		m 3	0.758
			個		2		セメント種類=高炉;	費用の内訳=全ての費用;		
プ゜レキャストホ゛ックス	ζ	P桝HH 600×600×					< 10 個	当り>		
		900					プレキャストボッ	クスブロック設置	個	10
							ホ゛ックスフ゛ロック1個	当り質量=1000kg以下; ラフテレーンクレーン賃		
							料補正係数=標達	準以外; ラフテレーンクレーン賃料補正係数(実		
							数入力)=1.23 \$	∰;		
							基礎砕石		m 2	10
								icmを超え12.5cm以下;砕石の種類=		
)~0;費用の内訳=全ての費用;		
							モルタル練		m 3	0. 192
			個		9		セメント種類=高炉;	費用の内訳=全ての費用;		

工事名	国道1号上鳥羽南電線共同溝 務	PF I 事業(工事業務):整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
						参 考 事 項	Į	
工事区分・工種・種	重別・細別・積算要素 またります。	規格単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	名称	単位	 数量
蓋	E桝用鋳	鉄蓋(歩道				< 1 組当り>		
	用) φ8	70用				蓋設置	組	1
						蓋1組当り質量=200kgを超え800kg以下;		
		組		6		蓋(材料費)	組	1
蓋	E桝用鋳	鉄蓋(車道				< 1 組当り>		
	用) φ8	70用				蓋設置	組	1
						蓋1組当り質量=200kgを超え800kg以下;		
		組		7		蓋 (材料費)	組	1
蓋		鉄蓋(歩道				蓋設置	組	1
	用) φ7	00用				蓋1組当り質量=200kg以下;		
		組		1		蓋 (材料費)	組	1
蓋		鉄蓋(歩道				< 1 組当り>		
	用)500	×1200用				蓋設置	組	1
						蓋1組当り質量=200kg以下;		
		組		3		蓋 (材料費)	組	1
蓋		寿鉄蓋(歩				< 1 組当り>		
	道用) 🦸	か750用				蓋設置	組	1
						蓋1組当り質量=200kg以下;		
						蓋 (材料費)	組	1
		組		22		首ブロック(レジンコンクリート製) φ750×100	組	1
蓋		寿鉄蓋(車				< 1 組当り>		
	道用) 🦸	か750用				蓋設置	組	1
						蓋1組当り質量=200kg以下;		
						蓋 (材料費)	組	1
		組		9		首ブ・ロック (レジ・ソコンクリート製) φ750×100	組	2
蓋		蓋改修用				< 1 組当り>	65	
	鋳鉄蓋(蓋設置	組	1
	φ 750用					蓋1組当り質量=200kg以下;	40	
		組		6		蓋(材料費)	組	1

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
工事区分 工怪 怪的 神的 很开女乐	NETO	1 4 1 L	双重(刑四)	数里(7四)	双重 ³ /21/3	名称	単位	数量
蓋	P桝用鉄蓋 φ 600					< 1 組当り> 蓋設置 蓋1組当り質量=200kg以下;	組	1
		組		9		蓋 (材料費)	組	1
道路修繕								
		式		1				
道路土工		14		1				
		式		1				
掘削工 (夜間)								
let Mei	I The best book to be the	m3		1, 100		le Mai		1 100
掘削	土砂 オープンカット 押 土無 障害無 5,00	_45				掘削 土質=土砂;施工方法=オープンカット;押土の有無=無し;	m 3	1, 100
残土等処理工(夜間)	0m3未満	式		1		障害の有無=無し;施工数量=5,000m3未満;		
次上号だ在上(区间)								
		式		1				
土砂等運搬	土砂(岩塊・玉石混り土含む)	式		1		土砂等運搬 土砂等発生現場=標準;積込機種・規格=バックホウ山積0 .8m3(平積0.6m3);土質=土砂(岩塊・玉石混り土含む);DID区間の有無=有り;運搬距離(km)(DID区間有) =3.5km以下;	m 3	1, 080
残土等処分		-				残土等処分	m 3	1, 080
		式		1				
舗装工		-						
		式		1				
		ļ			ļ			

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
了表层八 了新 新山 伽山 建燃展字	10 14))	₩ 目 (** □)	松見(人口)	※目の頃沿		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
切削オーバレイ工(夜間)									
		式		1					
切削オーバーレイ	平均切削厚5cm 段	-				< 1 m2	当り>		
	差すりつけ無 ポー					路面切削		m 2	1
	ラスアスファルト混合物(1						別削深さ=全面切削6cm以下(4000m2を		
	3)					超え), 段差 9 =全ての費用;	のつけの撤去作業=無し;費用の内訳		
						排水性舗装・表層	(車道・路肩部)	m 2	1
						平均施工幅員=2	.4m以上;1層当り平均仕上り厚(65m		
						m未満)(実数入	カ)=50 mm; 導水パイプの設置=無し;		
							t/m3以上2.10t/m3未満); 瀝青材料		
 切削オーバーレイ(支道車道部2号)	7cm以下 一層 段	m2		7, 700		の規格=タックコート < 1 m2	* * * * * * * * * * * * * * * * * * * *		
奶削4-7、-1/1(又追中追前2万)	差すりつけ無 再					切削オーバーレイ		m 2	1
	生密粒度アスファルト混						'cm以下; 即日舗設の層数=一層; す	=	-
	合物(13)					りつけの区分=約	無; 舗装厚(一層目)(実数入力)=40 m		
							(一層目)=各種;締固め後密度(一層		
				0.0		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	2.35 t/m3; 瀝青材料種類(一層目)=		
	7cm以下 一層 段	m2		33		タックコート; < 1 m2	当 り ~		
奶奶 产 种(大道平道部3万)	差すりつけ無再					切削オーバーレイ	7 /	m 2	1
	生密粒度アスファルト混					平均切削深さ=7	'cm以下; 即日舗設の層数=一層; す		
	合物(13)					りつけの区分=約	無; 舗装厚(一層目)(実数入力)=30 m		
							一層目)=各種;締固め後密度(一層		
		m2		138		目)(実数入力)=	2.35 t/m3; 瀝青材料種類(一層目)=		
		1114		100		7974-1,			

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	In It.		W E ()/ E)	W = (A =)	W E		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
切削オーバーレイ(支道車道部4号)	7cm以下 一層 段 差すりつけ無 再 生密粒度アススファルト混 合物(13)	m2		1, 440		りつけの区分= 1 m; アスファルト材料・		m 2	1
殼運搬(路面切削)	アスファルト殻(切削)	m3		448				m 3	1
殼処分	アスファルト殻(切削)	m3		448		< 1 m3 処分費 (m3)	3当り>	m 3	1
アスファルト舗装工(乗入部Ⅱ種)(夜間)		式		1					
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 250m m	m2		86				m 2	1
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度アススァルト 混合物(20) 舗装 厚 50mm 1.4m以上 3.0m以下	m2		86		(70mm以下)(実	所的) 以上3.0m以下;1層当り平均仕上り厚 数入力)=50 mm;材料=各種(2.30以上 瀝青材料種類=プライムコートPK-3;費	m 2	1

工事区分・工種・種別・細別・積算要素 規格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 数量の増減 一 数量の増減 - 2 数量の	工事名 国道1号上鳥羽南電源	- 線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	$C \cdot C \cdot BOX工事$		
表層(車道・路肩部) 再生密粒度7x77か 混合物(13) 舗装 原 50mm 1.4m以上 3.0m以下 2 86 アスプルト舗装工(支道乗入部 1種) (夜間)								参 考 事 項		
混合物(13) 舗装 東 50mm 1, 4m以上 3, 0m以下 1	工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格 	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
厚 50mm 1.4m以上 3.0m以下	表層(車道・路肩部)	再生密粒度アスファルト					< 1 m2	当り>		
3. 0m以下 (70mm以下) (実数入力) = 50 mm; 材料=各種(2. 30以上 2. 401/m3未満); 瀝青材料種類=タック2ート PK-4; 費用 の内部=全ての費用: 7スファルト舗装工(支道乗入部Ⅱ種) (夜 間)		混合物(13) 舗装					表層(車道・路肩	部)	m 2	1
Ref		厚 50mm 1.4m以上					平均幅員=1.4mJ	以上3.0m以下; 1層当り平均仕上り厚		
m2 86 の内訳=全ての費用:		3.0m以下					(70mm以下)(実数	效入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上		
TATTAN							2.40t/m3未満);	瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用		
T			m2		86		の内訳=全ての	費用;		
大 1 1 1 1 1 1 1 1 1	The state of the s									
下層路盤(車道・路肩部) 再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 250m m m 2 22 1 m2当り> 下層路盤 (歩道部) 全仕上り厚 (実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシャラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用 ; 1 m2当り> 基層 (車道・路肩部) 1 m2 22 25 m m m m m m m m m m m m m m m m m m	間)									
0 仕上り厚 250m m 下層路盤 (歩道部) m 2 全仕上り厚 (実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシャラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用; (1 m2当り > 基層 (車道・路肩部) 正名 基層 (車道・路肩部) 平均幅員=1. 4m以上3. 0m以下; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2. 30以上2. 40t/m3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用; (1 m2当り > 表層(車道・路肩部) 表層 (車道・路肩部) 再生密粒度アススファルト 混合物(13) 舗装 (1 m2当り > 表層(車道・路肩部) 太層(車道・路肩部)			式		1					
全仕上り厚(実数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工; 材料=再生クラッシャラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用 ;	下層路盤(車道・路肩部)							·		
大科半再生クラッシャラシ RC-30; 費用の内訳=全ての費用 : 基層(車道・路肩部)		0 仕上り厚 250m							m 2	1
A		m								
基層(車道・路肩部) 再生粗粒度アススファルト 混合物(20) 舗装 厚 50mm 1. 4m以上 3. 0m以下 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2 m 2							材料=再生クラッシ	*トラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
混合物(20) 舗装 厚 50mm 1. 4m以上 3. 0m以下			m2		22					
厚 50mm 1. 4m以上 平均幅員=1. 4m以上3. 0m以下; 1層当り平均仕上り厚(70mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2. 30以上2. 40t/m3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用; 表層(車道・路肩部) 再生密粒度アスファルト混合物(13) 舗装	基層(車道・路肩部)							·		
3.0m以下 (70mm以下) (実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上 2.40t/m3未満); 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費 m2 表層(車道・路肩部) 再生密粒度アススファルト 混合物(13) 舗装 表層(車道・路肩部) m 2 22 加2当り > 表層(車道・路肩部) 素層(車道・路肩部) m 2								,	m 2	1
2. 40t/m3未満; 瀝青材料種類=プライムコート PK-3; 費用の内訳=全ての費用; 表層(車道・路肩部) 再生密粒度アススアッルト混合物(13) 舗装 表層(車道・路肩部) m2		1								
表層(車道・路肩部) 再生密粒度アススファルト 混合物(13) 舗装 (3) 舗装 第2 用の内訳=全ての費用; 表層(車道・路肩部) (4) 1 m2当り > 表層(車道・路肩部) m 2		3.0m以下								
表層(車道・路肩部) 再生密粒度アスファルト 混合物(13) 舗装										
混合物(13) 舗装 表層 (車道・路肩部) m 2			m2		22					
	表層(車道・路肩部)							·		
■									m 2	1
		'								
3.0m以下 (70mm以下)(実数入力)=50 mm; 材料=各種(2.30以上		3.0m以下								
2. 40t/m3未満); 瀝青材料種類=タックコート PK-4; 費用					99					
m2 22 の内訳=全ての費用; アスファルト舗装工(乗入部Ⅲ種)(夜間)	ファフュル 総出て (乗 3 並 無紙) (売用)		m2		22		の内訳=全ての	10000000000000000000000000000000000000		
/ // / / / / / / / / / / / / / / / / /	バスババト									
式 1			 		1					
			11		1					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	意線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素 工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参考事項		
工事区分:工程:怪別:榊別:慎异安米		平 1匹	数里(刑門)	数里(7円)	数重 ジ 相		名称	単位	数量
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-3 0 仕上り厚 300m m	m2		27		· ·		m 2	1
基層(車道・路肩部)	再生粗粒度7スファルト 混合物(20) 舗装 厚 100mm 1.4m以 上3.0m以下			21		< 1 m. 基層 (車道・路扉 平均幅員=1.4m. (70mm以下)(実:	引部) 以上3.0m以下;1層当り平均仕上り厚 数入力)=50 mm;材料=各種(2.30以上 ;瀝青材料種類=プライムコートPK-3;費	m 2	1
		m2		27		基層(車道・路肩 平均幅員=1.4m (70mm以下)(実		m 2	1
表層(車道・路肩部)	再生密粒度7スファルト 混合物(13) 舗装 厚 50mm 1.4m以上 3.0m以下	m2		27		(70mm以下)(実	月部) 以上3.0m以下;1層当り平均仕上り厚 数入力)=50 mm;材料=各種(2.30以上 ;瀝青材料種類=タックコート PK-4;費用	m 2	1
透水性舗装工(歩道一般部)(夜間)		式		1					
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm	m2		153		< 1 m. フィルター層 平均厚さ=40mm.		m 2	1

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分 C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素 工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減	参 考 事 項		
五字巨为 五臣 医初 梅幼 吸养女术	79610	— <u> 122</u>	<u> </u>	<u> </u>	<u> </u>	名称	単位	数量
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m2当り>		
	0 仕上り厚 100mm					下層路盤 (歩道部)	m 2	1
						全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工;		
						材料=再生クラッシャラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
		m2		153		;		
表層	開粒度アスファルト混合					< 1 m2当り>		
	物(13) 舗装厚40m					透水性アスファルト舗装	m 2	1
	m 1.4m以上 2.4m					平均幅員=1.4m以上2.4m未満;1層当り平均仕上り厚		
	未満					(70mm以下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上		
		m2		153		2.10t/m3未満);		
透水性舗装工(支道歩道一般部)(夜								
間)								
		式		1				
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm					< 1 m2当り>		
						フィルター層	m 2	1
		m2		374		平均厚さ=40mm以上60mm未満;		
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m2当り>		
	0 仕上り厚 100mm					下層路盤(歩道部)	m 2	1
						全仕上り厚(実数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工;		
						材料=再生クラッシャラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
		m2		374		;		
表層	開粒度アスファルト混合					< 1 m2当り>		
	物(13) 舗装厚40m					透水性アスファルト舗装	m 2	1
	m 1.4m以上 2.4m					平均幅員=1.4m以上2.4m未満;1層当り平均仕上り厚		
	未満					(70mm以下)(実数入力)=40 mm; 材料=各種(2.00以上		
		m2		374		2.10t/m3未満);		
ブロック舗装工(歩道一般部)(夜間)								
		式		1				
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm					< 1 m2当り>		
						フィルター層	m 2	1
		m2		2, 900		平均厚さ=40mm以上60mm未満;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
 下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m2	当り>		
	0 仕上り厚 100mm					下層路盤(歩道部		m 2	1
						全仕上り厚(実績	数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工;		
						材料=再生クラッシ	ヤラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用		
		m2		2, 900		;			
特殊ブロック舗装	透水性平板ブロック					< 1 m2			
	30cm×30cm×6cm					特殊ブロック舗装		m 2	1
		m2		2, 900		作業区分=設置;	ブロック規格=30cm×30cm;		
ブロック舗装工(乗入部 I 種)(夜間)									
		式		1					
 下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-3	八		1		< 1 m2	3 4 10 ~		
「眉斑盆(牛坦・珀用印)	0 仕上り厚 250mm					下層路盤(車道・		m 2	1
	0 LL) / 200mm						数入力)=250 mm; 施工区分=2層施工;	III 2	1
						· ·	(**ラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用		
		m2		288		;	7,7 = 2 = 2 ,7,10 = 1,400 = 1 = 2,7,10		
特殊プロック舗装	透水性平板ブロック					< 1 m2	当り>		
	30cm×30cm×6cm					特殊ブロック舗装		m 2	1
		m2		288		作業区分=設置;	ブロック規格=30cm×30cm;		
ブロック舗装工(乗入部Ⅱ種)(夜間)									
		式		1					
下層路盤(車道・路肩部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m2			
	0 仕上り厚 350mm					下層路盤(車道・		m 2	1
							数入力)=350 mm; 施工区分=2層施工;		
		0		CE 4			**ラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
特殊プロック舗装	平板ブロック 30cm×	m2		654		; 1 m2	и и <i>/</i>		
付外/ 49/ 研教	30cm×8cm							m 2	1
		m2		654			: ブ゙ロック規格=30cm×30cm;	111 4	1
		1112		001		下来四万一队直,	/ - // // // - JOUII / JOUII ;		
						1			

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事色力 工作 推加 柳州 恒界安东	が出行	平 匹	数里(刑門)	数里(7四)	数 里沙珀枫			単位	数量
ブロック舗装工(乗入部Ⅲ種)(夜間)									
		式		1					
 下層路盤(車道・路肩部)	再生.クラッシャラン RC-3	IX.		1		< 1 m	2当り>		
	0 仕上り厚 550mm					下層路盤(車道・		m 2	1
						全仕上り厚(実	数入力)=550 mm; 施工区分=3層施工;		
							ソャラン RC-30;費用の内訳=全ての費用		
 特殊ブロック舗装	平板ブロック 30cm×	m2		213		; 1 m	avk n >		
村が木/ ロック 舗装	30cm×8cm					特殊ブロック舗装		m 2	1
	O COMP COCM	m2		213			; ブロック規格=30cm×30cm;	111 2	1
誘導ブロック舗装工(夜間)									
2.15 B	자 // / / / / / 등 등 0	式		1			ank to >		
フィルター層	砂 仕上り厚 50mm					< 1 mi フィルター層	2当り <i>></i>	m 2	1
		m2		640		平均厚さ=40mm.	以上60mm未満;	111 2	1
下層路盤(歩道部)	再生クラッシャラン RC-3					< 1 m			
	0 仕上り厚 100mm					下層路盤(歩道部	3)	m 2	1
							数入力)=100 mm; 施工区分=1層施工;		
		m2		640			/ヤラン RC-30; 費用の内訳=全ての費用		
特殊プロック舗装	視覚障害者誘導用	m2		640		; 1 m	2当り>		
147/147 · 777 HILL-SX	フ゛ロック 30cm×30cm					特殊ブロック舗装		m 2	1
	×6cm(透水性)	m2		640			; ブロック規格=30cm×30cm;		
縁石工									
 縁石工(夜間)		式		1					
1957: 日 ユ (「X [日] /									
		式		1					

工事名 国道 1 号上鳥羽南 務	電線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事区分 工作 作机 柳州 俱开女	R AMETER	+ III	数里(时四)	数里(7四)			名称	単位	数量
歩車道境界ブロック	縁石A 180/230×2 50×600(両面R)					< 1 m 歩車道境界ブロッ 作業区分=設置		m	1
						入力)=1.65 個, 0;均し基礎コン:	m当り歩車道境界プロック使用量(実数 /m;基礎砕石規格=再生クラッシャラン RC-4 クリート規格=生コンクリート(各種);養生工の		
11. 本学应用3	47 TR 100 /100 V 1	m		305		有無=有り;	NV to >		
歩車道境界ブロック	縁石B 180/190×1 00×600(片面R)					満); m当り歩車 個/m; 基礎砕		m	1
		m		82		;			
歩車道境界ブロック	縁石C 180/190×1 00×600(片面R)					満); m当り歩車 個/m; 基礎砕		m	1
		m		24		;			
		式		1					
防止栅工(夜間)		式		1					

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	С・С・ВОХ工事		
	10.14)\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	w. E (24 D)	W E (A D)	W. E. o. 1874		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
転落(横断)防止柵	柵高 0.8m 塗装品 (景観色) プレキャスト コンクリートブロック建込 流用品	m		244		施工区分=プレキャ	:落防止柵) 設置工 パストコンクリートブ・ロック建込; 防護柵種類=ビ 支柱間隔=3m; 施工規模による加算=1 : 時間的制約を受ける場合の補正=有	m	1
区画線工		-12							
区画線工(夜間)		式		1					
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排 水性舗装有 白色	式 m		1,650		豪雪補正の有無時間的制約の有水性舗装に施工の場合の補正=	是=有り;施工方法区分=溶融式手動; 是無し;規格・仕様区分=実線 15cm; 所無=著しく有り;塗布厚=1.5mm;排 でする場合の補正=有り;未供用区間 無し;溶融式塗料規格=含有量15~18 1;プライマー規格=アスファルト舗	m	1
溶融式区画線	溶融式手動 実線 15cm 厚1.5mm 排 水性舗装無 白色	m		99		豪雪補正の有無時間的制約の有水性舗装に施工の場合の補正=	 ξ=有り;施工方法区分=溶融式手動; ξ=無し;規格・仕様区分=実線 15cm; び無=著しく有り;塗布厚=1.5mm;排 ごする場合の補正=無し;未供用区間無し;溶融式塗料規格=含有量15~18 は、プライマー規格=アスファルト舗 	m	1
		m		99					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
'							参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	 数量
溶融式区画線	溶融式手動 実線					< 1 m	当り>		
	30cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装有 白色					夜間作業の有無	₹=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	₹=無し;規格・仕様区分=実線 30cm;		
						時間的制約の有	「無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm; 排		
						水性舗装に施工	でする場合の補正=有り; 未供用区間		
						の場合の補正=	無し;溶融式塗料規格=含有量15~18		
						%;塗料区分=白	;プライマー規格=アスファルト舗		
		m		46		装;費用の内訴	₹=全ての費用;		
溶融式区画線	溶融式手動 破線					< 1 m	当り>		
	15cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装有 白色					夜間作業の有無	₹=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	€=無し; 規格・仕様区分=破線 15cm;		
						時間的制約の有	「無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm; 排		
						水性舗装に施工	[する場合の補正=有り; 未供用区間		
						·	無し;溶融式塗料規格=含有量15~18		
						%;塗料区分=白	1;プライマー規格=アスファルト舗		
		m		3		装;費用の内訴	. —		
溶融式区画線	溶融式手動 破線					< 1 m	当り>		
	30cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装有 白色					夜間作業の有無	₹=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	₹=無し;規格·仕様区分=破線 30cm;		
						時間的制約の有	「無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm; 排		
							江する場合の補正=有り; 未供用区間		
						の場合の補正=	無し;溶融式塗料規格=含有量15~18		
							;プライマー規格=アスファルト舗		
		m		92		装;費用の内訴	R=全ての費用;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
	10.14	274 44-	W. E. (*/. E / A E)	W. F. & W. L.		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ					< 1 m	当り>		
	45cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装有 白色					夜間作業の有無	₹=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	€=無し; 規格·仕様区分=ゼブラ 45cm		
						; 時間的制約の)有無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm;		
						排水性舗装に施	江する場合の補正=有り; 未供用区		
						間の場合の補正	=無し;溶融式塗料規格=含有量15~		
						18%; 塗料区分=	=白;プライマー規格=アスファルト		
		m		250		舗装;費用の内]訳=全ての費用;		
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ					< 1 m	当り>		
	60cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装有 白色					夜間作業の有無	ミ=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	₹=無し; 規格・仕様区分=ゼブラ 45cm		
						; 時間的制約 C)有無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm;		
						排水性舗装に施	江工する場合の補正=有り; 未供用区		
						間の場合の補正	=無し;溶融式塗料規格=含有量15~		
						18%; 塗料区分=	=白;プライマー規格=アスファルト		
						舗装;費用の内]訳=全ての費用;		
						区画線設置		m	1
							₹=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						241 - 1111 - 11111	₹=無し; 規格・仕様区分=ゼブラ 15cm		
)有無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm;		
							江する場合の補正=有り; 未供用区		
							=無し;溶融式塗料規格=含有量15~		
							=白;プライマー規格=アスファルト		
		m		3		舗装;費用の内]訳=全ての費用;		

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	記線共同溝 P F I 事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
1 77							参考事項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	 数量
溶融式区画線	溶融式手動 ゼブラ					< 1 m	当り>		
	45cm 厚1.5mm 排					区画線設置		m	1
	水性舗装無 白色					夜間作業の有無	=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
						豪雪補正の有無	≒無し; 規格・仕様区分=ゼブラ 45cm		
						; 時間的制約の	有無=著しく有り; 塗布厚=1.5mm;		
						排水性舗装に施	江する場合の補正=無し;未供用区		
						間の場合の補正	=無し;溶融式塗料規格=含有量15~		
						18%; 塗料区分=	=白;プライマー規格=アスファルト		
		m		59		舗装;費用の内]訳=全ての費用;		
溶融式区画線	溶融式手動 矢印					< 1 m	当り>		
	・記号・文字 15c					区画線設置		m	1
	m換算 厚1.5mm 排					夜間作業の有無	=有り;施工方法区分=溶融式手動;		
	水性舗装有 白色					豪雪補正の有無	=無し;規格・仕様区分=矢印・記号・		
						文字 15cm換算;	時間的制約の有無=著しく有り; 塗		
						布厚=1.5mm; 排	※水性舗装に施工する場合の補正=有		
						り; 未供用区間]の場合の補正=無し;溶融式塗料規		
						格=含有量15~1	8%; 塗料区分=白; プライマー規格=		
		m		120			i装;費用の内訳=全ての費用;		
溶融式区画線	溶融式手動 矢印					< 1 m	当り>		
	・記号・文字 15c					区画線設置		m	1
	m換算 厚1.5mm 排					D -11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 11 - 1	≒有り;施工方法区分=溶融式手動;		
	水性舗装無 白色						=無し;規格・仕様区分=矢印・記号・		
							時間的制約の有無=著しく有り;塗		
							水性舗装に施工する場合の補正=無		
]の場合の補正=無し;溶融式塗料規		
							18%; 塗料区分=白; プライマー規格=		
		m		66		アスファルト舗	装;費用の内訳=全ての費用;		
		式		1					

工事名 国道 1 号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
了事序八 子孫 孫則 如則 徐原宝宝	TO 144	224 /-	※目(☆ □)	₩ 目 (Λ □)	44 th o 14 44		参 考 事 項		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減			単位	数量
防護柵撤去工(夜間)									
		式		1					
 防護柵 (横断・転落防止柵) 撤去	H=0.8m	14		1		< 1 m	当り>		
							(落防止柵) 撤去工	m	1
							小建込;防護柵種類=ビーム式・パネル式;		
		m		244		文柱間隔=3m; 夜間作業の補	時間的制約を受ける場合の補正=有; 正=有:		
 構造物取壊し工(夜間)		III		211		区間下来が開	п. п,		
	Amr Arte Latte > He dale. Leile L. L.	式		1			21/1/10 >		
コンクリート構造物取壊し	無筋構造物 機械 施工					< 1 mg 構造物とりこわし		m 3	1
	//E 12						´ 筋構造物;工法区分=機械施工;時間	lin 5	1
							著しく有り;夜間作業の有無=有り;		
		m3		35		低騒音・低振動	的対策=必要;		
舗装版切断	アスファルト舗装版 15c					< 1 m	当り>		
	m以下					舗装版切断	A A A A A A A A A A A A A A A A A A A	m	1
				9 100		舗装版種別=アスス	77州舗装版; アスファルト舗装版厚=15cm以		
舗装版破砕	アスファルト舗装版 舗	m		2, 180		下,貨用の内部 < 1 m2			
HIII JAZIVA NA NT	装版厚 15cm以下					舗装版破砕		m 2	1
						舗装版種別=アスス	ファルト舗装版;障害等の有無=無し;騒		
						音振動対策=必	要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の		
		m2		1,650		117111 11 217	用の内訳=全ての費用;		
舗装版破砕	コンクリート舗装版舗					< 1 m2	2当り>		
	装版厚 15cm以下					舗装版破砕		m 2	1
							プリート舗装版;障害等の有無=無し;騒要;舗装版厚=15cm以下;積込作業の		
		m2		3,600			要, 端表版学-130m以上, 慎之下来の 用の内訳=全ての費用;		
				,		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
工事巨为 工座 压的 爬的 很开关系	79610	+ 1 ²	<u> </u>	<u> </u>			名称	単位	数量
運搬処理工(夜間)									
		式		1					
	アスファルト殻(掘削)	14		1		< 1 m			
						殼運搬		m 3	1
							装版破砕;積込工法区分=機械積込(
							厚15cm超)又(騒音対策必要); DID区		
				67		間の有無=有り下;費用の内部	; 運搬距離(km)(DID区間有)=7.0km以		
	コンクリート殻(無筋)	m3		67		下,質用の内部 < 1 m			
以是成						設運搬		m 3	1
							クリート(無筋)構造物とりこわし; 積込		
						工法区分=機械	積込;DID区間の有無=有り;運搬距		
							引有無)=14.4km以下;費用の内訳=全		
+9.69.6	War 11 + 11 / 12 W/11	m3		229		ての費用;			
殼処分	アスファルト殻(掘削)					< 1 m 処分費 (m 3)	3当り>	m 3	1
		m3		67		是刀負 (III 3)		111 5	1
	コンクリート殻(無筋)					< 1 m	3当り>		
						処分費 (m3)		m 3	1
		m3		229					
直接工事費									
		式		1					
共通仮設費				1					
		式		1					
共通仮設費									
		式		1					
		14		1					

線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C・C・BOX工事		
担格	単位	数量(前同)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
79611	7 12	<u> </u>	<u> </u>	3/4·7/6///		名称	単位	数量
	式		1					
	#		1		運搬区分=路面 m; 片道運搬距	切削機(ホイール式・廃材積込装置付) 2.0 離(実数入力)=7.7 km; その他の諸料	台	2
軽量鋼矢板、切梁、腹起し	1		1		仮設材等(鋼矢板 発注機関区分= 入力)=7.7 km; 各種(実数入力 の他の諸料金の	、H形鋼、覆工板、敷鉄板等)の運搬 関東・中部・近畿; 片道運搬距離(実数 製品長区分=12m以内; 運搬割増率=); 運搬割増率(実数入力)=0 無; そ つ有無=無;		4
	式		1				t	2
	式		1					
					道路施設基本デー	身作成費	工事	1
	式		1					
					市街地補正=市	街地		
	式		1					
	#		1		ICT施工補正= l	しない;週休2日の補正=週休2日(
	1		1		[41]万[7] 万[主]20[7]	N 2 H (L H)		
	式		1					
	規格	規格 単 位 式 式 式 式 式 式 式 式 式 式 式 式	式 軽量鋼矢板、切梁、 腹起し 式 式 式	規格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 式 1 軽量鋼矢板、切梁、 腹起し 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1	規格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 数量の増減 式 1 軽量鋼矢板、切梁、 腹起し 式 1 式 1 式 1 式 1 式 1	規格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 数量の増減	現格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 数量の増減 参 考 事 項 名称 (規格 単 位 数量(前回) 数量(今回) 数量の増減

工事名 国道1号上鳥羽南電 務	線共同溝PFI事業	(工事業務)	: 整備工事業		(当初)	工種区分	C·C·BOX工事		
工事区分・工種・種別・細別・積算要素	規格	単位	数量(前回)	数量(今回)	数量の増減		参 考 事 項		
							名称	単位	数量
現場管理費							大都市(2); 緊急工事補正=しない		
							工事補正=しない; ICT施工補正=し の補正=週休2日(閉所)完全週休		
		式		1		2日(土日)	の補正-週休2日(闭別)元至週休		
工事原価				1		2 ((1, 1)			
in heterory the hele		式		1					
一般管理費等									
		式		1					
工事価格									
消費税相当額		式		1					
付負 忧忡 当 領									
		式		1					
工事費計							交通誘導員等の現場労働者にかか		
							7務費のほか各種経費(法定福利費の		
							務管理費、安全訓練等に要する費用 、本積算ではこれらを現場管理費等		
		式		1		の一部として率計			

見積参考資料(別紙)

工事名: 国道1号上鳥羽南電線共同溝PF | 事業

この「見積参考資料(別紙)」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、 契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料(別紙)」は請負契約上の拘束力を生じるものではなく、受注者は、施工条件、地質条件等を充分考慮して、仮設、施工方法、安全対策等、工事目的物を完成するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料(別紙)」の有効期間は、この工事の入札日までとする。

1. 各種補正

1)間接工事費

施工時期補正	無し
契約保証に係る補正	発注者が金銭的保証を必要とする場合

2. その他

歩掛及び単価適用年:入札月

材 料 単 価:土木工事標準積算基準書の通りであり、商品名については回答しない。

施 工 時 間:本工事の作業時間帯は、下表に示すとおりとする。

工種または種別・細別	時間帯	摘要
全ての工種	作業開始 22:00	口時間的制約を受ける
	作業終了 6:00	■時間的制約を著しく受ける

週休2日の補正:4週8休以上(ただし、施工単価・道路施設基本データ作成費、道路工事完成図書等作成費

は補正の対象としない)

3. 見積歩掛(工事)

本業務の積算は、「土木工事標準積算基準書」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。

なお、夜間割り増しについては、労務単価を補正するため歩掛には考慮しない。

① 舗装版破砕積込(電線共同溝工): アスファルト舗装版 15cmを超え35cm以下

100m2当り

		// TOO!	10,00	0001112771	
名 称	規格	単位	数量	諸雑費	備考
土木一般世話役		人	<mark>1.88</mark>		
普通作業員		人	<mark>5.25</mark>		
バックホウ運転	山積0.28m3(平積0,2m3)1.7t吊	В	<mark>1.88</mark>		NO.01-1単価表
諸雑費(まるめ)		式	1		
日当り施工量		m2/⊟	<mark>53.2</mark>	_	

^{※1} 運搬作業は、別途計上する。

NO.01-1単価表 バック約運転『山積0.28m3(平積0.2m3) 1.7t吊』

1日当り

110.01 1十回以		0 1 120	, <u>,</u>	1.1 0.15		
名 称	規 格	単位	数量	単価	備	考
運転手(特殊)		人	1			
軽油		L	<mark>37.8</mark>			
バックホウ(クローラ)[超小旋回型・ クレーン機能付き]	山積0.28m3 (平積0.2m3) 1.7t吊		1	1	賃料	
諸雑費(まるめ)		式	1			

② 管路材設置:埋設部 単管設置(UC-PS管)

100m当り

名 称	規格	単位	数量	諸雑費	備考
土木一般世話役		人	<mark>1.1</mark>	% 1	
特殊作業員		人	<mark>20</mark>	% 1	
普通作業員		人	<mark>3.6</mark>	※ 1	
諸雑費(率+まるめ)	<mark>2</mark> %	式	1		
日当り施工量		m/⊟	90.9		

^{※1} 諸雑費は、清掃及び導通検査機械(コンプレッサー等)の損料及び運転経費の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する

^{※2} 日当り作業量は、1班当りの数量を記載すること。

^{※2} 本歩掛には、電線共同溝工における管路材の設置、管の接続労務、管路受台(スパーサ)の設置労務、管路清掃及び導通試験を含む

^{※3} 電線共同溝用管(UC-PS管)、呼び線、異種管継手、キャップの材料費は別途計上するため、本歩掛には含まない

^{※4}日当り作業量は、1班当りの数量を記載すること

100m当り

③ 管路材設置:露出部 単管設置(UC-PS管)

名 称	規 格	単位	数量	諸雑費	備考
土木一般世話役		人	<mark>7.2</mark>	% 1	
特殊作業員		人	<mark>5.2</mark>	※ 1	
普通作業員		人	<mark>24</mark>	※ 1	
諸雑費(率+まるめ)	<mark>2</mark> %	式	1		
日当り施工量	-	m/⊟	13.9	_	

- ※1 諸雑費は、清掃及び導通検査機械(コンプレッサー等)の損料及び運転経費の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する
- ※2 本歩掛には、電線共同溝工における管路材の設置、管の接続労務、管路受台(スペーサ)の設置労務、管路清掃及び導通試験を 含む
- ※3 電線共同溝用管(UC-PS管)、呼び線、異種管継手、キャップの材料費は別途計上するため、本歩掛には含まない
- ※4 日当り作業量は、1班当りの数量を記載すること

④ 管路材設置:埋設部 単管設置(KGP管)

100m当り

名 称	規 格	単位	数量	諸雑費	備 考
土木一般世話役		人	<mark>1.1</mark>	※ 1	
特殊作業員		人	<mark>20</mark>	※ 1	
普通作業員		人	<mark>3.6</mark>	※ 1	
諸雑費(率+まるめ)	<mark>2</mark> %	式	1		
日当り施工量		m/⊟	90.9		

- ※1 諸雑費は、清掃及び導通検査機械(コンプレッサー等)の損料及び運転経費の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた金額を上限として計上する
- ※2 本歩掛には、電線共同溝工における管路材の設置、管の接続労務、管路受台(スパーサ)の設置労務、管路清掃及び導通試験を含む
- ※3 電線共同溝用管(KGP管)、呼び線、異種管継手、キャップ の材料費は別途計上するため、本歩掛には含まない
- ※4日当り作業量は、1班当りの数量を記載すること

⑤ 無収縮刊外打設:人力打設

1m3当り

名 称	規格	単位	数量	諸雑費	備考
土木一般世話役		人	<mark>1.5</mark>	% 1	
特殊作業員		人	4	※ 1	
普通作業員		人	<mark>2.5</mark>	※ 1	
諸雑費(率+まるめ)	<mark>36</mark> %	式	1		
日当り施工量		m3/⊟	<mark>0.667</mark>		

- ※1 諸雑費は、発動発電機、グラウトミオサー等の費用であり、労務費の合計額に上表の率を乗じた額を 上限として計上する
- ※2 無収縮刊別の標準混和量は1875kg とするが、材料費は別途計上するため本歩掛には含まない
- ※3 日当り作業量は、1班当りの数量を記載すること

4. 施工歩掛

以下の独自歩掛の内容について、提示する。

• 仮設工一土留·仮締切工(夜間) 一軽量鋼矢板(電線共同溝)

	(区间) 轻重响入版(电脉入间角)			
名称	規格	単位	数量	摘要
軽量鋼矢板設置•撤去		m	969	
軽量鋼矢板	I型 H=2.0m	t	0.957	購入(新品)
軽量鋼矢板(中古品)	I型 H=2.5m	t	1.482	購入(中古品)
軽量鋼矢板賃貸料(修 理費·損耗費含む)	Ⅰ型 H=3,0m 供用期間 41日	t	<mark>1.778</mark>	賃料
鋼製切梁サポート	1200~1800(程度) 供用期間 <mark>324</mark> 日	本	<mark>4</mark>	賃料
アルミ腹起し	幅110~120 高さ120~130×4000 供用期間324日	本	<mark>4</mark>	賃料
スクラップ	ヘビーH1	t	<mark>-2.439</mark>	

• 仮設工一交通管理工(夜間) 一交通誘導警備員

名称	規格	単位	数量	摘要
交通誘導警備員A	夜間	人日	<mark>1456</mark>	
交通誘導警備員B	夜間	人日	<mark>1456</mark>	

見積参考資料(材料単価等)

国道1号上鳥羽南地区電線共同溝工事

本工事において使用する資機材等のうち単価設定した材料単価等は下記のとおりである。

工事名	国道1号上鳥	羽南地区電線共同溝工事		工種区分	電線表	共同溝
適用工種	名称	規格	単位	単価	備考	条件
電線共同溝工	プ [°] レキャストホ゛ックス	E-1-1桝 950×3300×1100	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ゚レキャストホ゛ックス	E-1-2桝 950×3300×1100	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ゚レキャストホ゛ックス	E-1-3桝 950×3300×1100	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ゚レキャストホ゛ックス	E-2-1桝 950×1950×1100	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ ンキャストホ゛ックス	E-2-2桝 950×1950×1100	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ ンキャストホ゛ックス	E-3桝(歩道用) 1000×3000× 1800	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ゚レキャストホ゛ックス	E-3桝(車道用) 1000×3000× 1800	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ レキャストホ゛ックス	E-5桝 840×4700×1500	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ゚レキャストホ゛ックス	E-6桝 650(1200)×3200× 1100(700)	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プ レキャストホ゛ックス	E-7桝 950×1950×1500	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	プレキャストホ゛ックス	RT-4桝(歩道用片棚) 950×2200 ×1500	個		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	蓋(鋳鉄蓋)	E桝 歩道用 ø 870用 T-25	組		後日通知	現場着単価

工事名	国道1号上鳥	羽南地区電線共同溝工事		工種区分	電線	共同溝
適用工種	名称	規格	単位	単価	備考	条件
電線共同溝工	蓋(鋳鉄蓋)	E桝 車道用 夕870用 T-2 5	組		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	蓋(鋳鉄蓋)	E桝 歩道用 500×1200用 T-25 シリンダー錠別途	組		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	蓋(鋳鉄蓋)	RT桝 歩道用 <i>ф</i> 750 T−25	組		後日通知	現場着単価
電線共同溝工	蓋(鋳鉄蓋)	RT桝 車道用 <i>ф</i> 750 T−25	組		後日通知	現場着単価
舗装工	透水性平板プロック	30cm × 30cm × 6cm	枚		後日通知	現場着単価
舗装工	平板ブロック	30cm × 30cm × 8cm	枚		後日通知	現場着単価
舗装工	視覚障害者誘導用プ ロック	30cm×30cm×6cm(透水性)	枚		後日通知	現場着単価
以下余白						

[※]本資料は、各資材の単価・規模等に基づき記載しており、当該工事すべての資材を記載するものではない。

[※]公告時点における各資材の単価・規模等に基づき見積参考資料(材料単価等)を明示している。

そのため、入札予定時期における見積等の結果、対象資機材等の増減が生じる場合がある。

業務名:国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(工事業務):調整マネジメント業務 (工事段階)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1) 調整マネジメント業務(工事段階)

①業務計画 1 式当り

	直接人件費						
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考
計画準備		<mark>2. 00</mark>	<mark>6.00</mark>	<mark>2. 00</mark>			

②工事監理 1年当り

		備考					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	1/#1/5
工事監理		<mark>23. 40</mark>	117.00	23. 40			

③電線共同溝台帳作成

1式当り

		直接人件費								
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考			
計画準備		<mark>2. 00</mark>	<mark>2. 00</mark>		<mark>4. 00</mark>					
現地踏査			10.00		<mark>20. 00</mark>					
台帳作成		4. 00	<mark>36. 00</mark>		108.00					
照査		4. 00								

業務名:国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(工事監理業務)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1) 工事監理業務

①業務計画 1 式当り

		直接人件費							
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考		
業務計画			<mark>2. 00</mark>	<mark>6. 00</mark>					

②監理業務 1年当り

		備考					
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	開
監理業務			11.70	117.00			

③打合せ 1 年当り

	直接人件費							
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考	
打合せ			<mark>2. 00</mark>	<mark>6. 00</mark>				

業務名:国道1号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(維持管理業務):点検・補修業務

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1) 点検 • 補修業務

①日常点検

維持管理業務開始後、年度毎に1回(定期点検を行う年度は日常点検を実施しない)、合計12回を 想定している。

1回当り

		直接人件費							
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考		
計画準備		<mark>1. 00</mark>	1.00	1.00					
通常点検			<mark>2. 00</mark>	2.00					
点検調書作成			2.00	2 . 00					
報告書作成		<u>1. 00</u>	2.00	<mark>2. 00</mark>					

②定期点検

維持管理業務開始後5年目の年度を初回とし、5年に1回、合計3回を想定している。

1回当り

		直接人件費								
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考			
計画準備		<mark>2. 00</mark>	<mark>3. 00</mark>	6. 00						
定期点検			<mark>22. 00</mark>	22.00		44 . 00				
点検調書作成			<u>5. 00</u>	<u>5. 00</u>		10.00				
報告書作成		<mark>2. 00</mark>	<mark>3. 00</mark>	6. 00		<mark>6. 00</mark>				

業務名:国道 1 号上鳥羽南地区電線共同溝PFI事業(維持管理業務):調整マネジメント業務(維持 管理段階)

この「見積参考資料」は入札参加者の適切かつ迅速な見積に資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って「見積参考資料」は契約上の拘束力生じるものではなく、受注者は、調査の目的や条件を十分考慮して、調査方法、安全対策等、業務成果物を完了するための一切の手段について受注者の責任において定めるものとする。

なお、この「見積参考資料」の有効期限は、この業務の入札日までとする。

国土交通省 近畿地方整備局京都国道事務所 管理第二課

1. 歩掛

本業務の積算は、「設計業務等標準積算基準書、同(参考資料)」によるものとするが、それによらないものは以下の独自歩掛とする。【後日提示】

1)調整マネジメント業務(維持管理段階)

①計画準備 1式当り

		直接人件費							
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考		
計画準備	<mark>4. 00</mark>	8.00	<mark>24. 00</mark>	<mark>24. 00</mark>	18. 00				

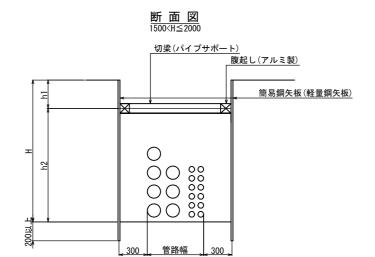
②調整監理 1 年当り

			直接	&人件費			備考
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	
調整監理	3. 00	<mark>6. 00</mark>	<mark>12. 00</mark>	12. 00	<u>30. 00</u>		台帳更新等含む

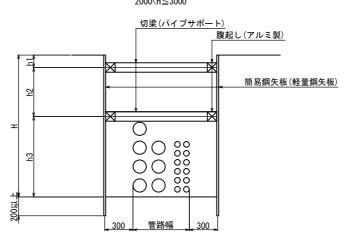
③打合せ 1年当り

			直接				借 老
	技師長	主任技師	技師(A)	技師(B)	技師(C)	技術員	備考
打合せ			<mark>6. 00</mark>	<mark>6. 00</mark>			

仮設構造図(1) _{S=1:20}



断面図 2000<H≦3000



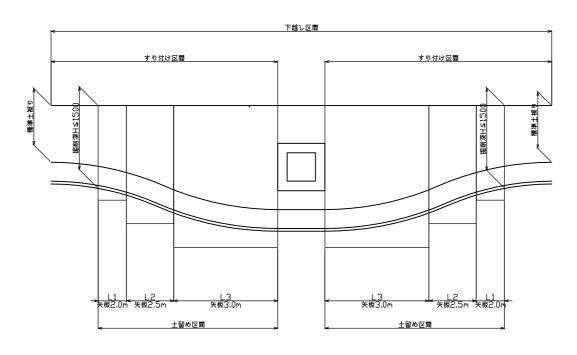
寸法表

	H(掘削深)	h1	h2	切梁間隔	軽量鋼矢板	切梁 パイプサポート	腹起し アルミ製
1	500 <h≦1800< td=""><td>300</td><td>1200≦h2≦1500</td><td>2500</td><td>LSP-I型 t=4mm L=2000</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h≦1800<>	300	1200≦h2≦1500	2500	LSP-I型 t=4mm L=2000	7.5t荷重相当	130*110
18	800 <h≦2000< td=""><td>500</td><td>1300≦h2≦1500</td><td>2500</td><td>LSP-I型 t=4mm L=2500</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h≦2000<>	500	1300≦h2≦1500	2500	LSP-I型 t=4mm L=2500	7.5t荷重相当	130*110

寸法表

H(掘削深)	h1	h2	h3	切梁間隔	軽量鋼矢板	切梁 パイプサポート	腹起し アルミ製
2000 <h≦2300< td=""><td>300</td><td>700</td><td>1000<h2≦1300< td=""><td>2500</td><td>LSP-I型 t=4mm L=2500</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1300<></td></h≦2300<>	300	700	1000 <h2≦1300< td=""><td>2500</td><td>LSP-I型 t=4mm L=2500</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1300<>	2500	LSP-I型 t=4mm L=2500	7.5t荷重相当	130*110
2300 <h≦2800< td=""><td>300</td><td>700</td><td>1300<h2≦1800< td=""><td>2500</td><td>LSP-II型 t=4mm L=3000</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1800<></td></h≦2800<>	300	700	1300 <h2≦1800< td=""><td>2500</td><td>LSP-II型 t=4mm L=3000</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1800<>	2500	LSP-II型 t=4mm L=3000	7.5t荷重相当	130*110
2800 <h≦3000< td=""><td>300</td><td>1100</td><td>1400<h2≦1600< td=""><td>2500</td><td>LSP-II型 t=4mm L=3500</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1600<></td></h≦3000<>	300	1100	1400 <h2≦1600< td=""><td>2500</td><td>LSP-II型 t=4mm L=3500</td><td>7.5t荷重相当</td><td>130*110</td></h2≦1600<>	2500	LSP-II型 t=4mm L=3500	7.5t荷重相当	130*110

管路下越し部

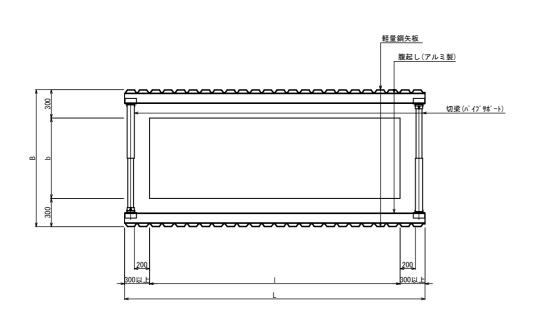


参考資料

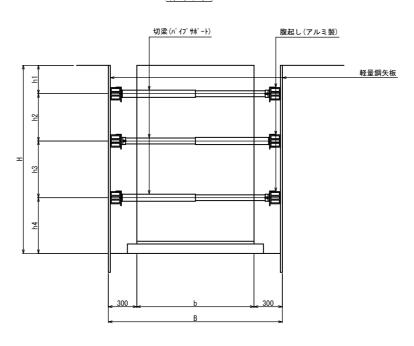
エ	事	名	国道1号上鳥	国道 1 号上鳥羽南電線共同溝PFI事業									
図	面	名	仮	仮設構造図(1)									
作成年月日			令和 7年 9月 12日										
縮	縮尺		1:20	1:20 図面番号									
숲	社	名											
事	業者	名	近畿地方整備局 京都国道事務所										

仮設構造図(2) _{S=1:20}

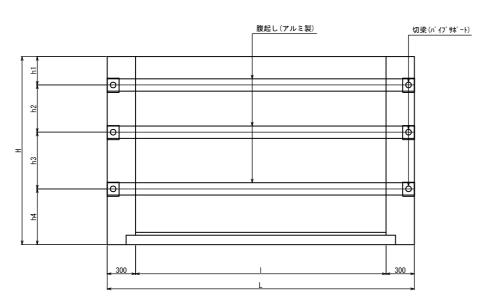
平面図



断面図



側面図



寸法表

1/430												
桝型	В	b	Н	h1	h2	h3	h4	L		軽量鋼矢板	切梁パイプサポート	腹起し アルミ製
E-1-1, -2	1800	1200	1630	300	600	0	730	4200	3600	LSP-I 型 t=4mm H=2000	7.5t荷重相当	130*110
E-1-3	1800	1200	1750	300	600	0	850	4200	3600	LSP-I 型 t=4mm H=2000	7.5t荷重相当	130*110
E-2-1	1800	1200	1650	300	600	0	750	2800	2200	LSP-I 型 t=4mm H=2000	7.5t荷重相当	130*110
E-2-2	1800	1200	1730	300	600	0	830	2800	2200	LSP-I 型 t=4mm H=2000	7.5t荷重相当	130*110
E-3	1900	1300	2820	300	600	600	1320	4000	3400	LSP-I 型 t=4mm H=3000	7.5t荷重相当	130*110
E-5	1700	1100	2210	300	600	0	1310	5600	5000	LSP-I 型 t=4mm H=2500	7.5t荷重相当	130*110
E-6	1940	1340	1630	300	600	0	730	4040	3440	LSP-I 型 t=4mm H=2000	7.5t荷重相当	130*110
E-7	1800	1200	2060	300	600	0	1160	2800	2200	LSP-I 型 t=4mm H=2500	7.5t荷重相当	130*110
RT−1, −3	1920	1320	2050	300	700	0	1050	2980	2380	LSP-I 型 t=4mm H=2500 _.	7.5t荷重相当	130*110
RT-2	1920	1320	2150	300	700	0	1150	2980	2380	LSP-I 型 t=4mm H=2500	7.5t荷重相当	130*110
RT-4	1670	1070	2050	300	700	0	1050	2960	2360	LSP-I 型 t=4mm H=2500	7.5t荷重相当	130*110

参考資料

I	事	名	国道 1号上鳥羽南電線共同溝PFI事業							
図	面	名	仮設構造図(2)							
作师	年月	目	令和 7年 9月 12日							
縮		尺	1:20 図面番号 2 葉之[
숲	社	名								
事	業者	名	近畿地方整備局 京都国道事務所							